



多田隼 圭志 さん (27歳)

就農地 玉名郡南関町
 経営作物 半促成なす、水稲、南瓜等
 経営規模 ハウス10a、水田125a、畑35a
 経営開始年 平成30年



RKB放送「和田明日香のア・レシピ」で多田隼さんの南瓜が紹介されました！

就農のきっかけ

私の場合は、以前から実家の田植えや稲刈り作業を見ていたのですが、高校まで職業として意識していませんでした。農業大学のオープンキャンパスに行き、祖父の農業を継ぐイメージが湧いた事がきっかけです。在学中にインターン先でナス栽培を学び、現在の経営に活かしています。

農業の魅力

剪定や防除に手間をかけ、頑張って手入れした分、最近では品質が安定し、秀品率の向上でステップアップを感じるのが楽しみです。

苦労したこと

私は体力にあまり自信がないので、繁忙期は多少無理することもあり大変です。また、最初のうちは病気や害虫の発生等で、思うように出荷できず、経営がうまくいかないこともありました。JAや町のサポートチームで相談して乗り切ることができました。



就農を目指す皆さんへ

家族へ感謝し、挑戦を続けて成長する

私は家族の農業を継ぐ形でしたが、新規就農し、農業の大変さと家族の存在の大きさを改めて感じました。

今は祖父の知識を引き継ぎつつ、SNS等で様々な農の情報を収集し、全国の農家とのコミュニケーションを取り、日々良い刺激を受けています。

温故知新。古きも知り、新しきも知り実践する。そのような挑戦を手伝い支えてくれる家族や周りの人に感謝を忘れず、担い手としての期待に応えられるよう頑張ってください。

